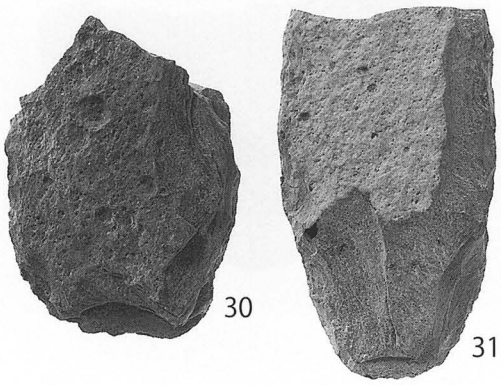
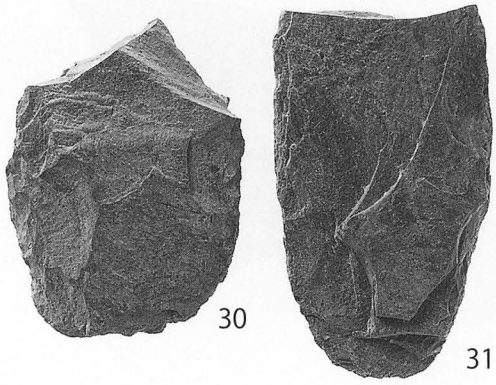
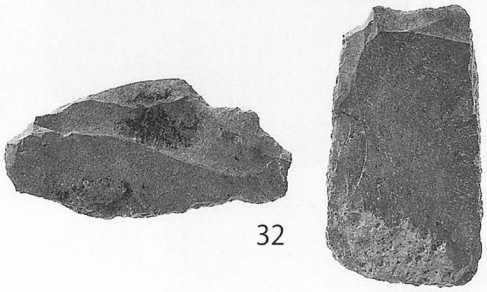


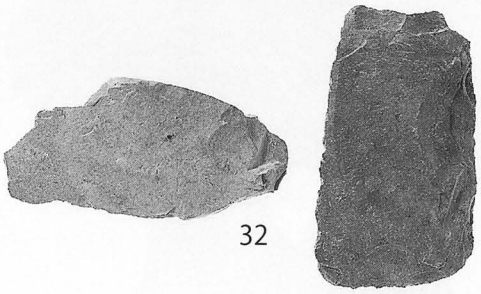
表



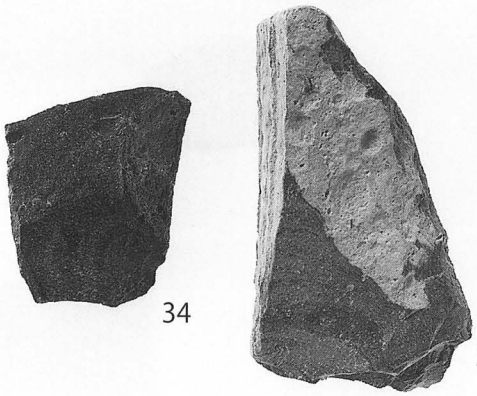
裏



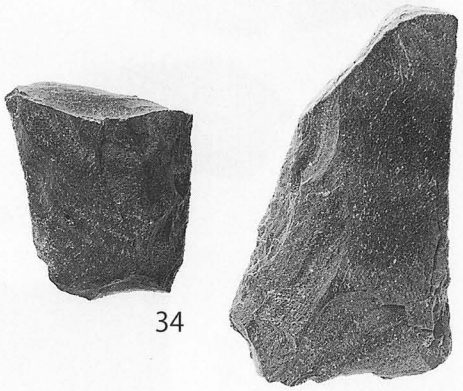
表



裏

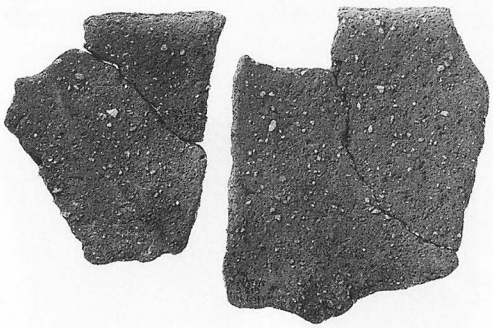


表



裏

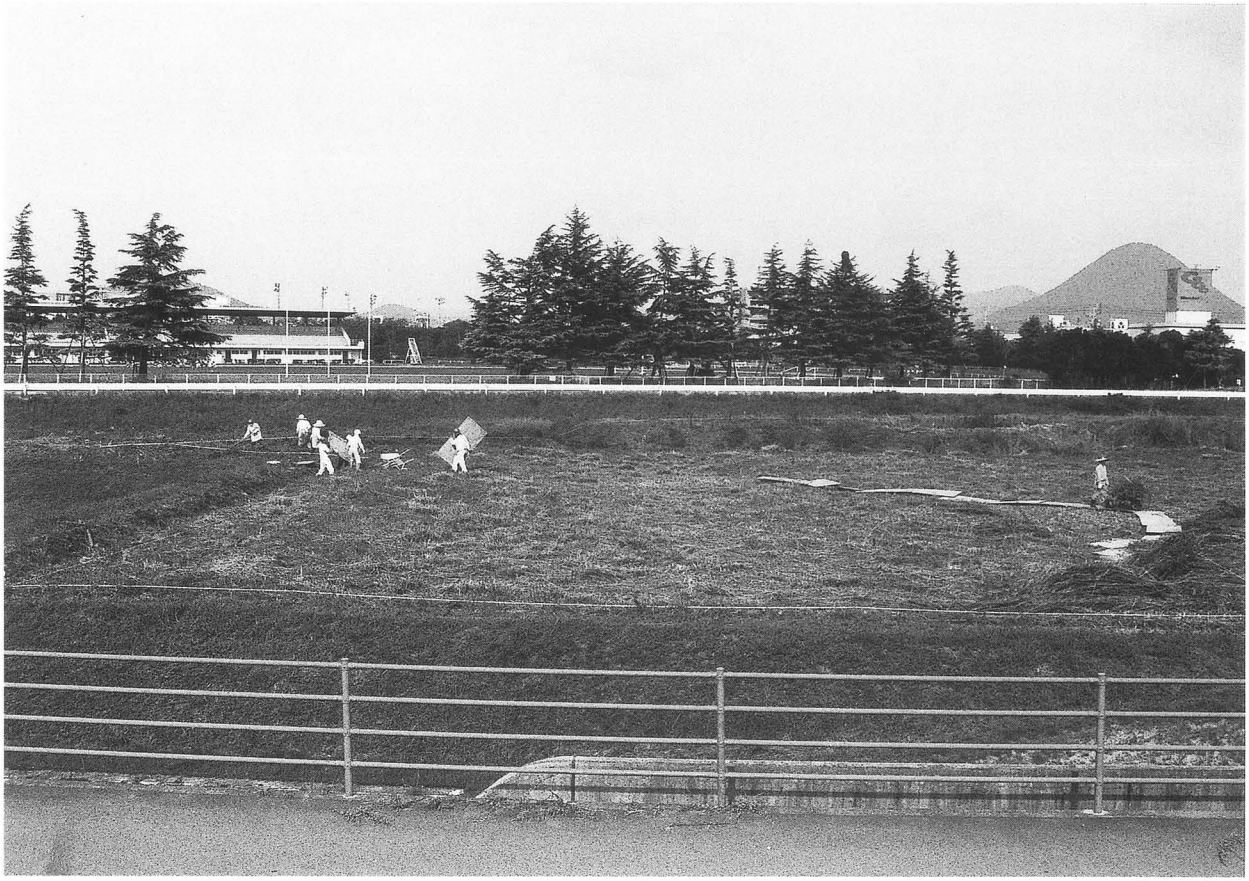
37　表



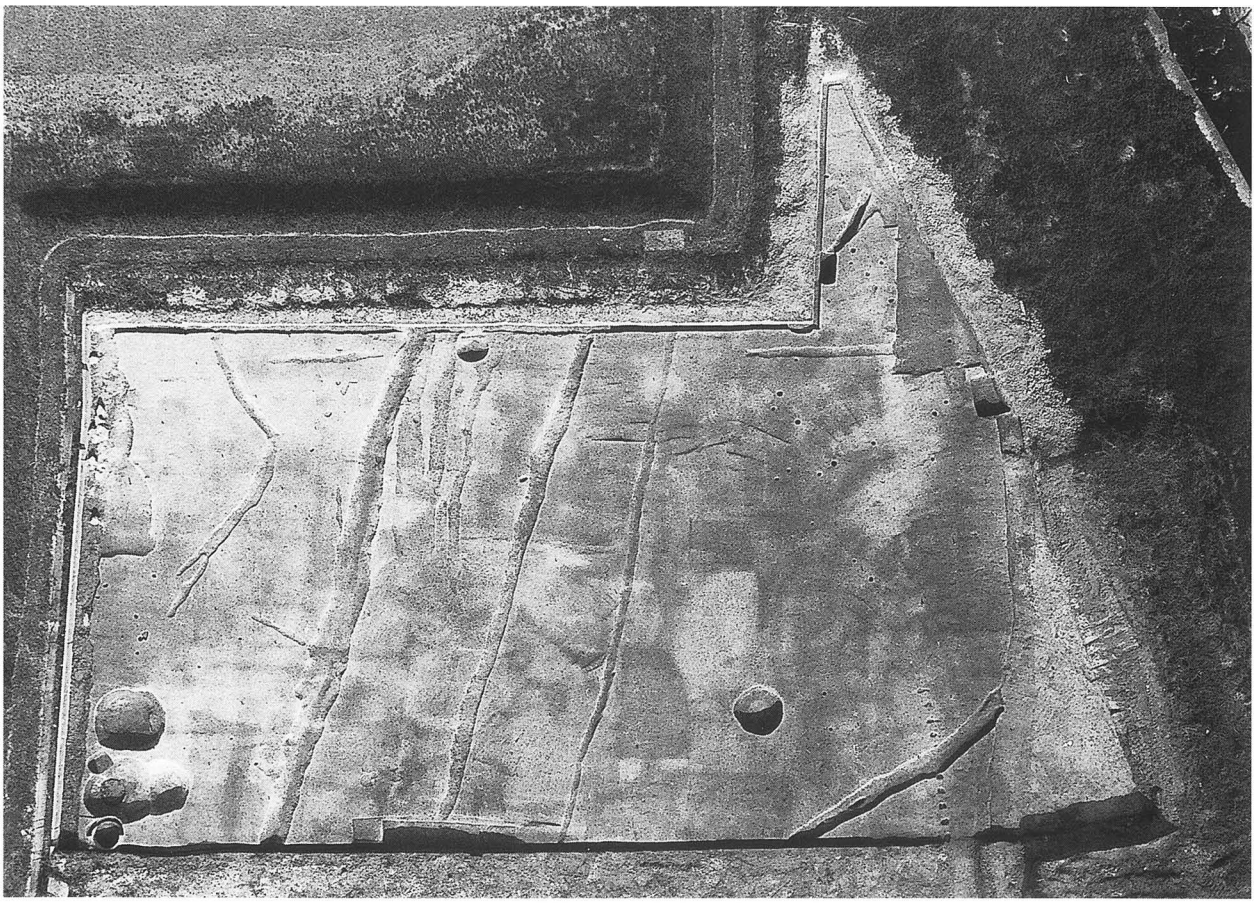
37　裏

平池東遺跡　第３次調査

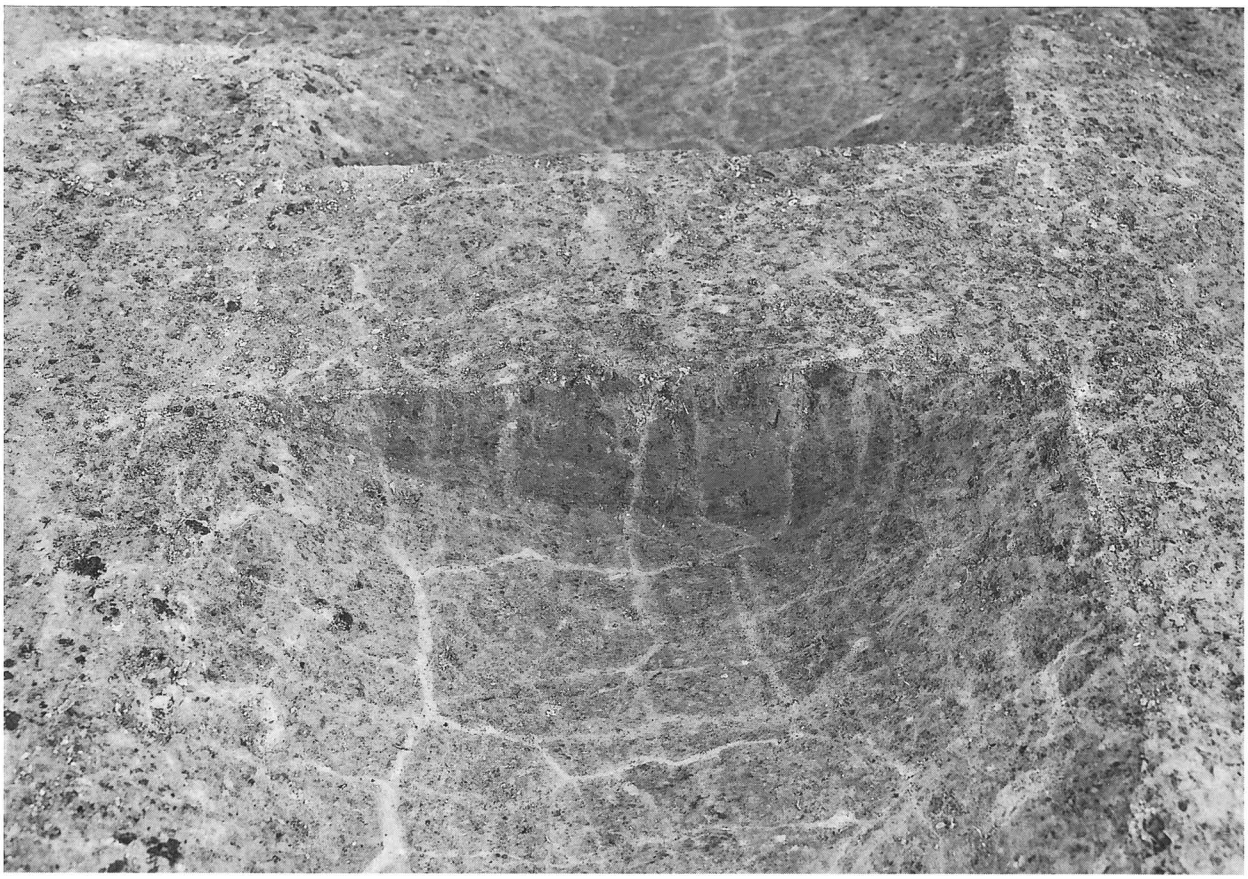
写 真 図 版



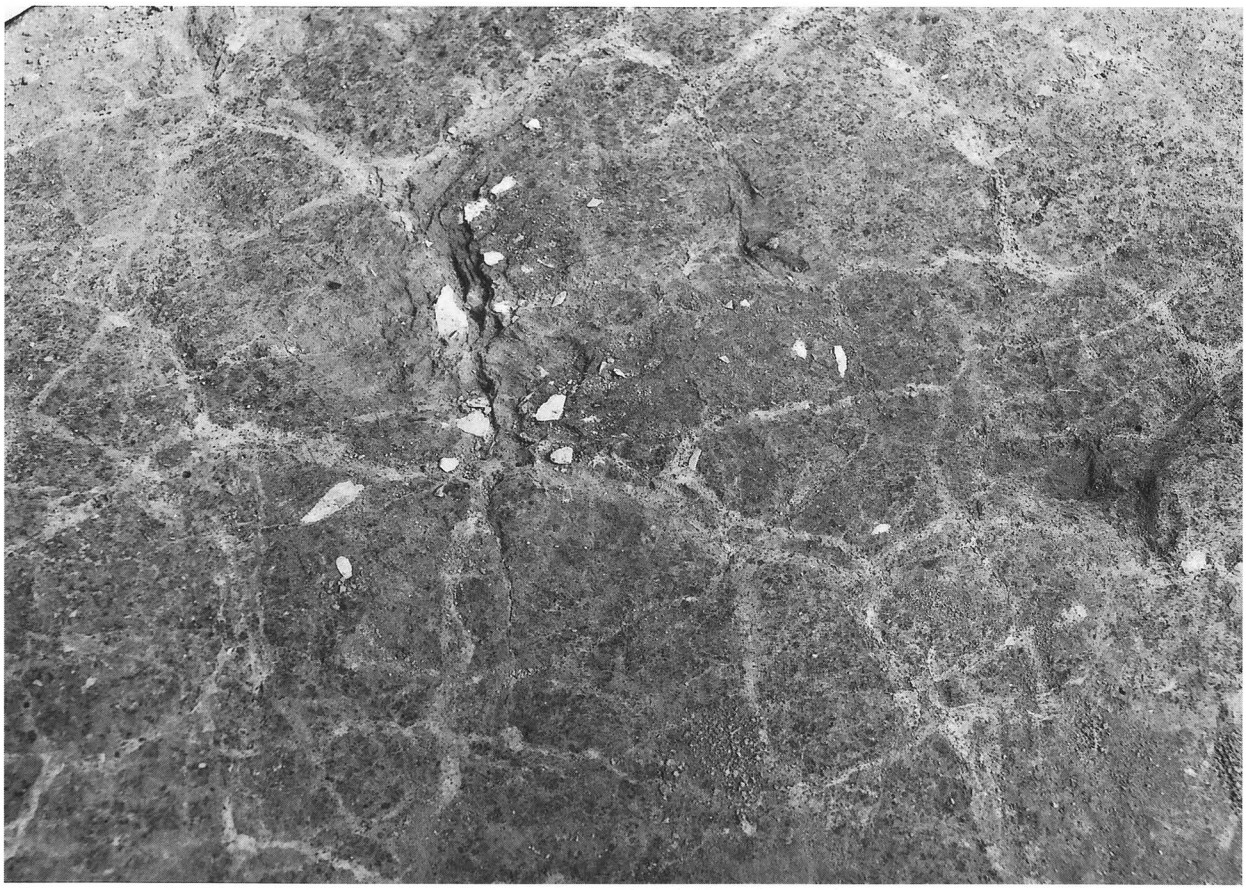
平池東遺跡第３次調査調査前風景



平池東遺跡第３次調査全景（南から）



SD306 セクション B-B' 土層断面（南から）



SD323 サヌカイト剥片出土状況（西から）

SD323 セクション土層断面図（南から）

SD330 完掘状況（南から）

SK302 完掘状況（東から）

SD307A-A' 土層断面（南から）

SD307B-B' 土層断面（南から）

SD316A-A' 土層断面（南から）

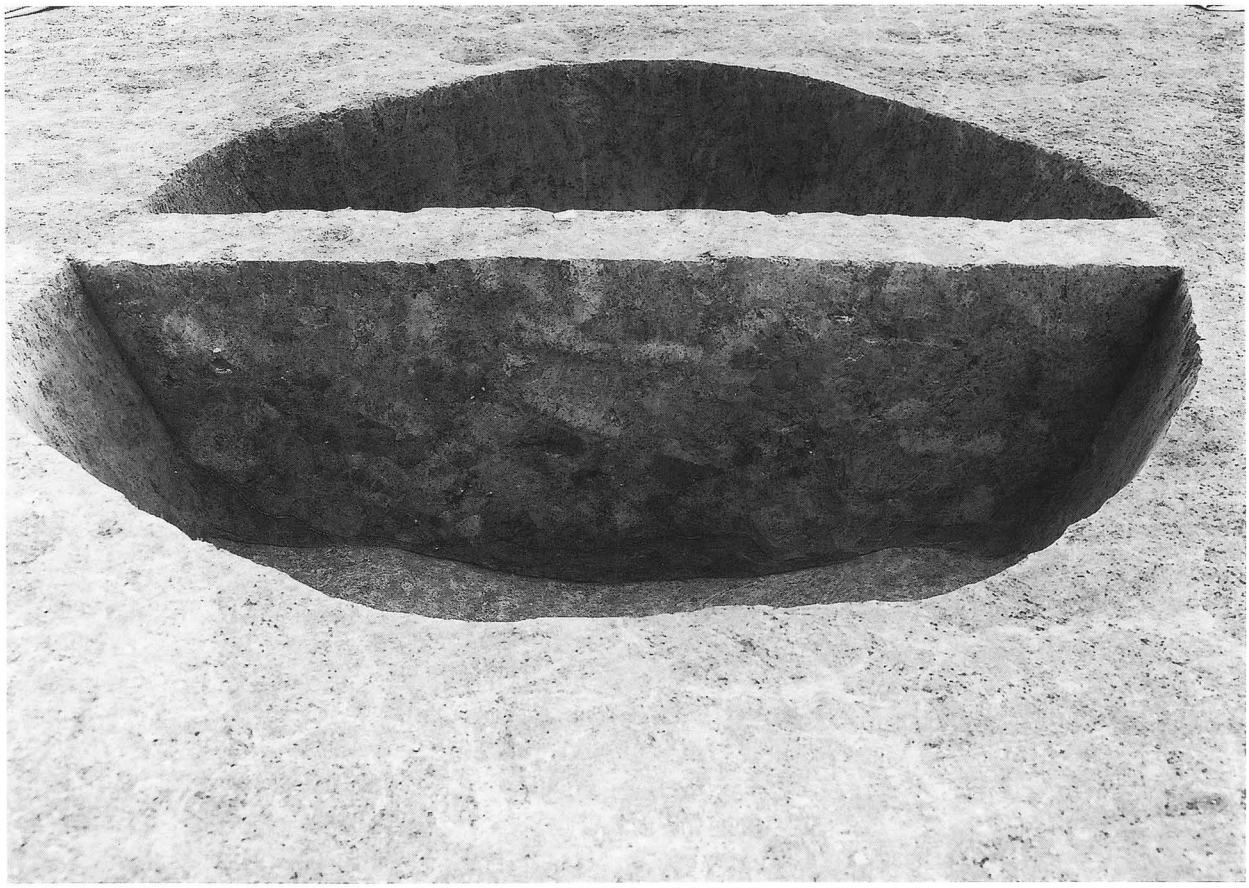
SD319B-B' 土層断面（南から）

SD327A-A' 土層断面（西から）

SE301 土層断面（東から）

SX304、SE318 完掘状況（南から）

SE318 土層断面（東から）

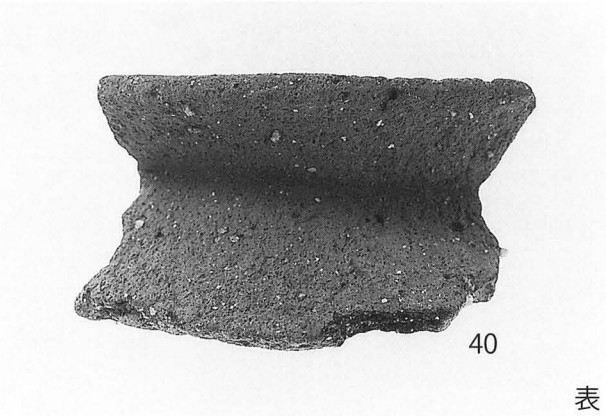


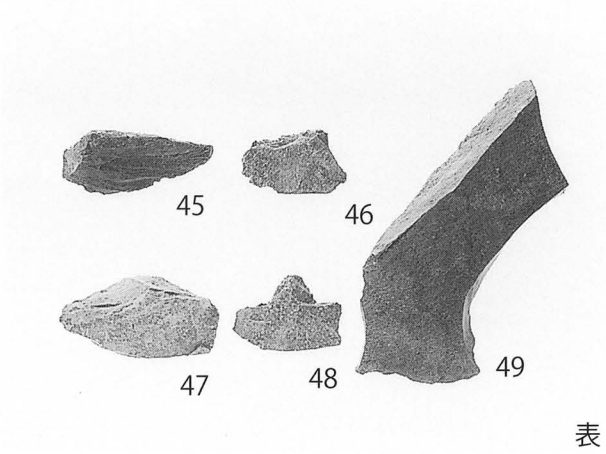
SK320 土層断面（東から）

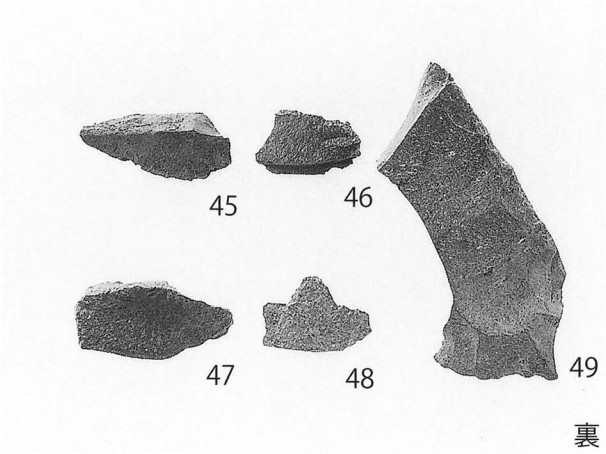
SX325 検出状況（南から）

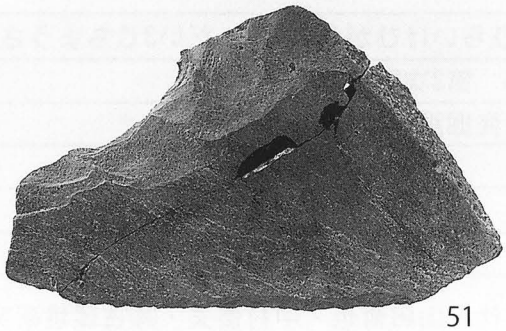
SX325 完掘状況（南東から）

PL.26



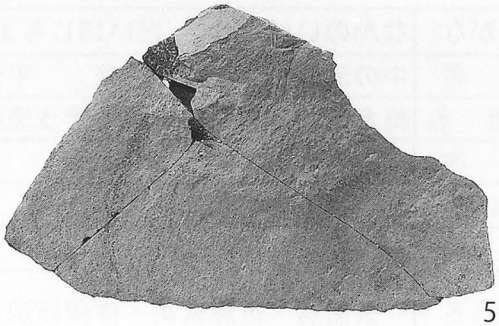






51

表



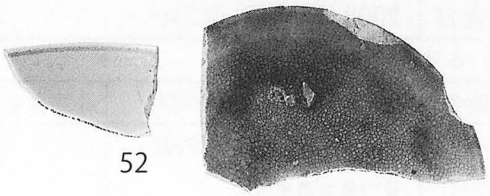
51

裏

52

53

表



52

53

裏

54

表

54

裏

報告書抄録

ふりがな	なかのいけいせき だい13じちょうさ　ひらいけひがしいせき だい3じちょうさ
書　　名	中の池遺跡　第13次調査　　平池東遺跡　第3次調査
副　書　名	総合運動公園整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻　　次	
ｼﾘｰｽﾞ名	
ｼﾘｰｽﾞ番号	
編著者名	東信男・近藤武司・佐藤亜聖・仲井光代・山田哲也・中村俊夫・㈱古環境研究所
編集機関	(1) 丸亀市教育委員会　　(2) (財) 元興寺文化財研究所
所　在　地	(1) 〒763-8501 香川県丸亀市大手町二丁目1番20号　TEL 0877-24-8822 (2) 〒630-8392 奈良県奈良市中院町11番地　TEL 0742-23-1376
発行年月日	2008(平成20)年3月

ふりがな		コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査起因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
なかのいけいせき 中の池遺跡	かがわけんまるがめし 香川県丸亀市 かなくらちょう 金倉町	37202		34° 15′ 51″	133° 47′ 14″	20070516 ～ 20071118	2,900m^2	総合運動公園整備事業
ひらいけひがしいせき 平池東遺跡	かがわけんまるがめし 香川県丸亀市 かなくらちょう 金倉町	37202		34° 15′ 52″	133° 47′ 15″			

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
中の池遺跡	集落	弥生前期 中世	環濠 柱穴 木棺墓 溝 土坑 建物	縄文晩期土器・石器、弥生前期土器・石器 中世土師器、近世陶磁器	縄文時代晩期の流路と、突帯文土器出土。弥生時代木棺墓検出
平池東遺跡	不明	弥生前期 古代 近現代	溝 溝 井戸 野壷	弥生土器・石器、古墳時代須恵器・土師器 古代須恵器・土師器、近現代陶磁器	

要約

中の池遺跡第13次調査：弥生前期環濠集落である中の池遺跡の南端および南西端部分の調査を行った。調査の結果、集落西端においてこれまで未確認の木棺墓を2基検出し、中の池遺跡における小規模散在型墓域の存在形態が明らかになったほか、南西隅においてこれまで知られていなかった突帯文期の遺物が出土した。

平池東遺跡第3次調査：中の池遺跡南東に隣接する平池東遺跡の調査において、弥生時代前期の溝を検出し、遺跡の拡がりを窺わせる資料を得た。また、現状条里方向に合致する奈良時代後期の溝を検出し、条里制施工年代の一端を窺わせる情報を得た。

中の池遺跡・平池東遺跡

— 中の池遺跡第 13 次調査・平池東遺跡第 3 次調査 —

総合運動公園整備事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2008 年 3 月

発行　丸 亀 市 教 育 委 員 会
編集　（財）元興寺文化財研究所
印刷　共同精版印刷株式会社